



校長だより

日中丸



第16号
R1. 10. 4

日間賀中学校長
鈴木 康弘

※イラストは、本校生徒 宮地志奈さん が作成

日間賀島地区体育祭 10.1(火)

晴天の下、日間賀島地区体育祭が開催されました。本校生徒も、紅白に分かれて4つの種目と和太鼓演奏に取り組みました。また、島内の各種団体が主催する種目にも積極的に参加し、体育祭を盛り上げました。一生懸命に走り、跳び、応援する姿は感動的でした。多くの小学生や島民の方ともふれあうことができ、すてきな時間を過ごすことができました。



小中合同「読み聞かせ」の会 9.25(水)

「異学年の友達と関わり、読書活動に対する興味・関心を広げる」ことを目的に、小中合同「読み聞かせ」の会を行いました。図書委員の生徒が日間賀小学校へ出かけて、二人1組で、1年生から6年生までの各教室で読み聞かせを行いました。事前に図書委員が用意した候補の本から小学生が選んだものを、丁寧に読みました。読み聞かせた後、感想やお礼の言葉をもらい、満足そうでした。



朝会より 9.30(月)

生徒発表（9月のテーマ：2学期を迎えて）

坂口心那さん（1年）

私が2学期を迎えてがんばりたいことは、勉強と部活動です。勉強は、2学期でも中間テストや期末テストがあるので、しっかり勉強してわからない問題は友達や先生に聞いて一つ一つ理解していきたいなと思います。そして、間違えたところはしっかり復習をして、中間テストや期末テストでいい点を取れるようにがんばりたいです。

部活動もがんばりたいです。8月31日に半田祭がありました。試合をやって自分のできたところとできなかったところが分かったので、できなかったところをできるようにがんばりたいです。また、声を出すなど、当たり前なことを当たり前にできるようにしたいです。

2学期も楽しく学校生活を過ごしていきたいです。

校長の話

こんな話をしました。

2学期が始まり1か月がたちました。明日はいよいよ「島民体育祭」です。これまでの練習の成果を發揮してほしいと思います。

今日は、3つ話をします。

1つ目です。2学期の始業式のときに、先大見笑のあいさつと返事、履き物そろえについて、今までよりもさらに一步高めるために、「+1（プラスワン）」を考え、実践して行ってほしいと話しました。君たちはどんな「+1（プラスワン）」を考えましたか。そして、実践できていますか。わたしは、あいさつをするときに、その時にやっていることを一旦止めてあいさつをしようと考えました。例えば、歩いていた時は、一旦立ち止まってあいさつをしようと考えました。しかし、毎回できているかというとそうではありません。これからも意識していきたいなと思います。

2つ目です。先日、後期生徒会役員選挙が行われました。立会演説のときに、4人それぞれが公約を堂々と話してくれました。その中で、どの生徒からも「日間賀島のために」「日間賀中学校のために」という言葉が聞かれ、大変頼もしく思いました。生徒会役員を中心に、今まで以上に成長し素晴らしい学校をつくっていかれると感じました。期待しています。

最後に、お知らせというより、君たちにお願ひがあります。来月11月1日に「東海北陸地区へき地・複式・小規模学校教育研究大会」が日間賀小学校・日間賀中学校で開催されます。およそ150人の先生方が、君たちの様子を参観されます。授業を見ていただくだけでなく、和太鼓演奏の様子も見ていただく予定です。また、11月14日には、愛知県教育委員会の教育長さんが日間賀中学校を視察されます。ここでも、授業と和太鼓演奏の様子を見ていただく予定です。わたしは、普段の君たちの姿で十分だと考えています。普段の姿を通して、日間賀中学校の素晴らしさを見ていただきましょう。